

第4回
日本学講座

日本の発展に尽くした人々

「山岡鐵舟居士と武士道」



「(鐵舟)居士は勝海舟、高橋泥舟とともに幕末三舟のひとりとして、また江戸無血開城の立役者、明治天皇の侍従、剣・禅・書の達人として世に知られています。……居士の一生を貫く精神は、あの西郷隆盛をして、『命もいらぬ、名もいらぬ、金もいらぬ、なんとも始末に困る人』と言わしめた通り、いついかなる立場においても、自分のなすべきことをしっかりと見つめ、私心をもたず全生命をもってことにあたる、ということに尽きると思います」

— 平井正修著『最後のサムライ 山岡鐵舟』より

江戸総攻撃という幕末最大の危機を回避する為に大西郷を説得し、維新後は侍従として10年間、若き日の明治天皇に忠義の誠に徹して奉仕した。その精神は、剣と禅の厳しい修行を通じて山岡鐵舟が体得した「武士道」にあったと思われます。全生庵は明治16年に山岡鐵舟によって建立された禅寺です。

今回は、全生庵の住職 平井正修師から山岡鐵舟の人物像についての講話を頂きます。

講 師

ぜんしょうあん ひら い しょう しゅう
全生庵住職 平井 正修先生

〔プロフィール〕

昭和42年 東京都生まれ
平成2年 学習院大学法学部卒業 ~13年 静岡県三島市龍澤寺専門道場で修行
平成14年~ 臨済宗国泰寺派 全生庵住職 現在:日本大学客員教授

【編著書】 『最後のサムライ山岡鐵舟』『男の禅語』『三つの毒を捨てなさい』等

日 時

平成29年3月11日(土)

午後2時~4時 (開場 午後1時)

会 場

靖國会館 2階

東京都千代田区九段北3-1-1 (靖國神社内)

参加費 1,000円 どなたでも御来聴を歓迎します。学生は無料。

主催・お問い合わせ先

一般財団法人

日本学協会

〒166-0002

東京都杉並区高円寺北1-12-19

TEL.03-3386-0422 FAX.03-3385-0970

Eメール: nihongakukyokai@jcom.home.ne.jp

http://members.jcom.home.ne.jp/nihongakukyokai/